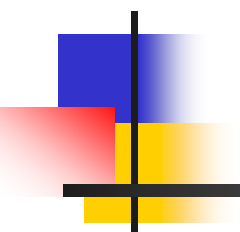


# 介護保険制度の理念の徹底 と介護予防の定着に向けて



厚生労働省老健局老人保健課  
三浦公嗣

# 介護予防の理念



# 介護保険制度全体を貫く理念

- (第1条) 要介護者が尊厳を持って、自立した生活を営めるようにサービスを給付
- (第4条) 国民は、要介護状態となることを予防するための健康保持増進、要介護状態となった場合にも、介護サービスを利用して能力維持向上に努める

# 総合的な

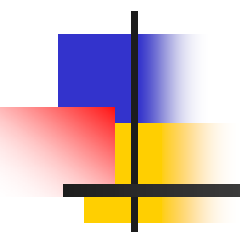
## 介護予防システムの確立

- **介護予防**  
要介護状態の予防  
要介護状態の軽減又は悪化の防止
- 軽度の人のために「**予防給付**」
- 要介護になる手前の人に「**介護予防事業**」（**地域支援事業**）
- **重度者にも適用**される介護予防の理念

# 介護予防が目指すもの

- 介護予防は**目標**ではなく**手段**
- 日常生活における「**自己実現の達成**」こそ**真の目標**
- 利用者の**意欲**を**重視**し**自主的**で**継続的**な取組へ
- **地域のネットワーク**が**支援**（ヘルスプロモーション：**まちづくり**）

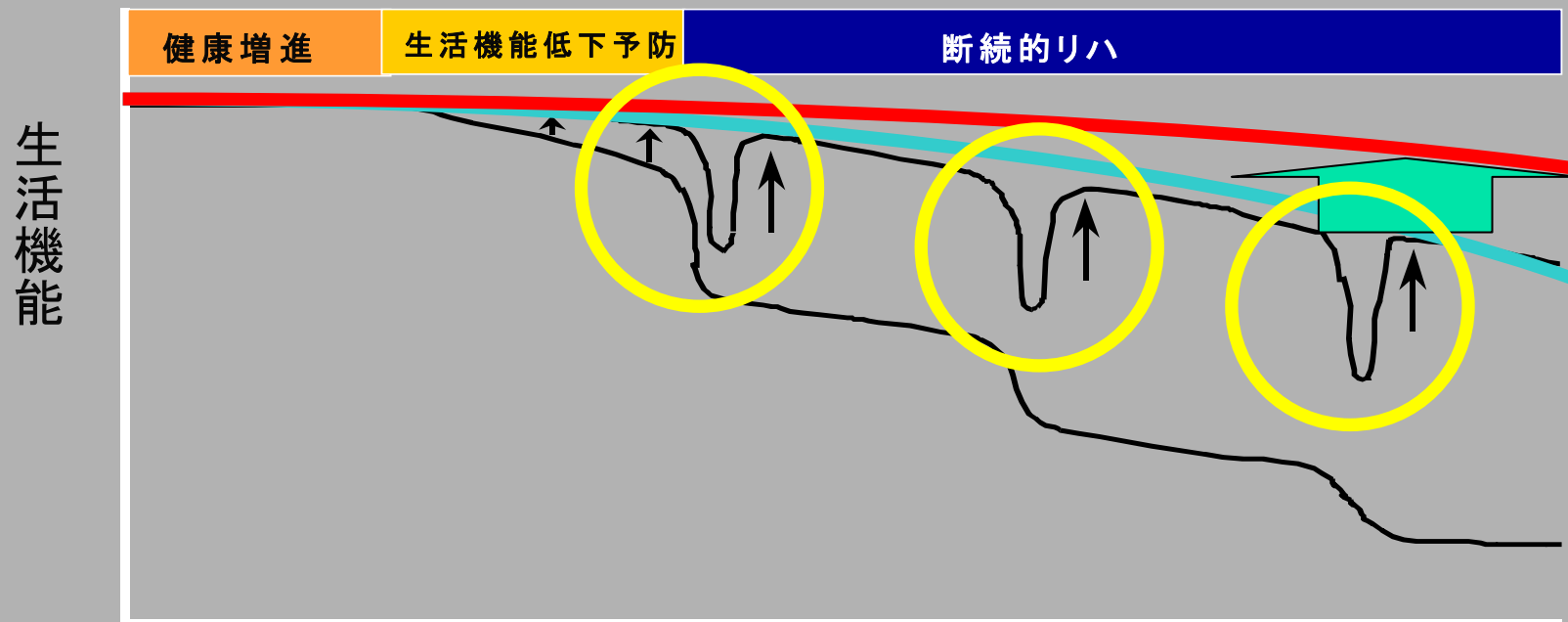
# 「水際作戦」の重要性



# 生活機能低下の状態像

## 廃用症候群モデル

(廃用症候群、変形性関節症など)



原因疾患

予 防

治 療

廃用症候群

予 防

回 復

悪循環から良循環へ

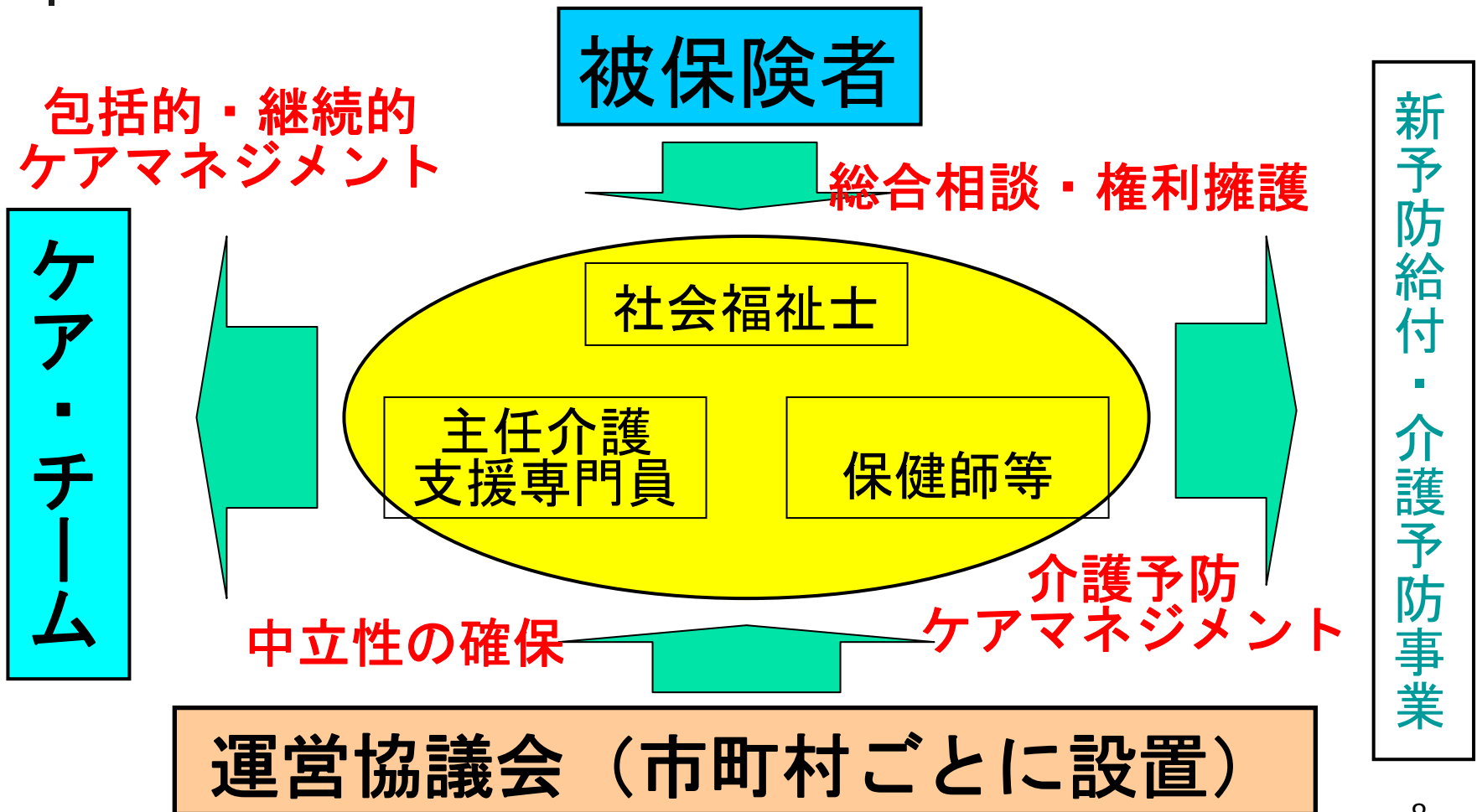
資料 高齢者リハビリテーション研究会(第1回)上田委員プレゼンテーション資料より作成

# 介護予防のアプローチ

- ハイリスク・アプローチ
  - － 生活機能の低下は慢性期への対応だけではない
  - － 急性期にしっかり対応されていることが前提
- ポピュレーション・アプローチ
  - － 的確な対応には地域づくり（まちづくり）の充実が肝要
- 両アプローチの一体的実施



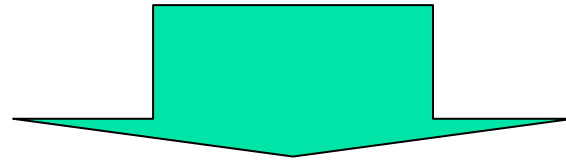
# 地域包括支援センター



# 地域包括支援センターの 役割

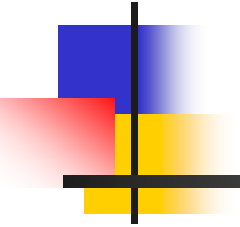
- 「水際作戦」の要
- ワンストップサービスの拠点
- 地域包括ケアの要
  - 地域でのネットワークづくり
- 多職種協働の要
  - 多様なニーズへの対応

# 地域包括支援センターの 役割



- 運営協議会の支援が不可欠
- 具体的課題の解決を通じたセンターの機能強化への貢献
- 協議会メンバーとしての責務

# 制度見直しに際しての 留意点



# これから求められること

- 制度の理念の徹底
  - 基本に戻ることの重要性
  - 地域特有の課題に対して、その地域の強みを生かして解決
- 的確な情報の提供と収集
  - 相手が求めていることに対応
- P D C A サイクルの導入へ
  - 品質管理の仕組みの構築